

平成26年度白鬚宮秋祭りのご案内

白鬚宮奉賛会会長 和氣 健

今年の夏は、雨が多く、全国各地にゲリラ的な豪雨が発生し甚大な被害をもたらしました。特に広島市での被害の様子は痛ましく、胸が詰まります。ご関係の皆様方に心からのお見舞いを申し上げます。

また、雨のため数々の行事が変更を余儀なくされましたが、幸いに田中野田町内の夏祭りは怪しい空模様ながら無事開催できたことは何よりでした。

さて、いろいろありました今年の夏でしたが、彼岸が過ぎれば一気に過ごしやすくなり、実りの秋を迎えます。

この地域も、昔に比べ田畑は少なくなりましたが、実りの秋に感謝し、地域の安寧の祈りのため、白鬚宮秋季大祭が開催されます。例年、10月の第3日曜日と定められていますので、今年の開催は10月19日と決まりました。

そもそも、我が国は災害の多い場所に位置しており、古来より災害大国でありましたが、自然の中に神が宿ると山、木、水、岩等全てのものに手を合わせ、災害さえも「神のお告げ」と真摯に向き合いこれを受け止め、精神性を高めてきた民族です。

白鬚宮は、現在地に社を構え約六百年以上の歳月が経ちます。この間、この地域は大きな災害に見舞われることなく、発展をつづけ、今日に至っております。これもひとえに先人たちの祈りであり、白鬚様のご加護によるものと感謝しなければなりません。

今日の社会現象は、児童虐待や高齢者の虐待や家族間のトラブルが目立ちますが、氏神様に手を合わせる習慣が薄れてきていることも決して無関係とは言えません。

家族同士の結び付きが危うくなってきていると同時に、「地域のコミュニティー」もまた貧弱になりつつあります。もし災害から学ぶとすれば「地域の絆」の大切さではないでしょうか。そうした意味で、この大祭が地域力の向上に資することができれば幸甚に存じます。

尚、この祭典の華は、皇紀二千六百年を記念して出来た「浦安の舞」です。女子児童による優雅で初々しい彼女たちの舞を是非ともご覧いただきたいと思います。また、境内が応援で大いに盛り上がる「奉納子ども相撲」の白熱した取り組みも見逃せません。田中野田の豆力士への応援もしっかりお願いします。

日本の精神文化の基は、先祖を敬い、自分たちの地域の氏神様に手を合わせ、お祭りすることにあると思います。皆様方の秋季大祭へのご参拝を心よりお待ち申し上げます。



● 10月18日(土)

- ・ みこし・だんじり 町内練り歩き
2号公園 12時集合・12時半出発
- ・ 前夜祭 辰巳西公園 16時～



● 10月19日(日) 白鬚宮 秋季大祭
12時～

